

第1回 2017年7月29日

八戸ブックセンター

Python勉強会

@HACHINOHE

# テキスト

## Python勉強会@HACHINOHE

- ジョン・V・グッターグ『Python言語によるプログラミング イントロダクション』近代科学社、2014年
- MIT 6.00という有名な授業のテキスト
  - はじめてコンピュータとプログラムを、Pythonで学ぶ
  - 情報工学が専門でない学生も受講する
- 昔は、魔術師本(G・J・サスマン『計算機プログラムの構造と解釈 第2版』翔泳社、2014年)が教科書

“ 思いどおりにプログラミングが  
できるようになるために、  
学生自身が多くの時間と努力を強いられる  
チャレンジングで厳しい講義なのである ”

序文より



# 目標

## Python勉強会@HACHINOHE

- Pythonをマスター
  - 機械学習などへの活用
- コンピュータとプログラムを理解
  - ホントの実力
- 未来への投資
  - 読む人に相応の努力を求める本
  - だからこそ、得られるものもある

# 参加者の資質

## Python勉強会@HACHINOHE

- その回に読む想定範囲を読み、指練習をやってくる
- わからないことは調べて考えて理解する
- それを勉強会の場で共有する
- わからない場合は、どこがどうわからないのかを共有する